

令和8年6月10日

## 学び続ける教師コミュニティ 2026 夏 教育実践福島ラウンドテーブル

福島大学大学院教職実践研究科（教職大学院）では、新しい教員研修の形を目指した、学び続ける教師を支えるコミュニティを形成すべく、教育実践福島ラウンドテーブルを継続して開催しています。

第21回目を迎える今回も、来場型（福島大学共通講義棟）とオンライン型（Zoom）のいずれかをお選びいただけるハイフレックス形式で実施いたします。

午前の部「基調講演」では、本学の前学長である三浦浩喜氏をお迎えし、『これからの福島に求められる学び ―震災から15年を経て―』をテーマにお話しいただきます。

東日本大震災から15年が経過し、「福島ならではの教育」が叫ばれて久しい今、震災時に教育行政や学校現場が向き合った「本当に必要な教育とは何か」という根源的な問いを改めて見つめ直します。本講演では、震災時という危機的な状況だからこそ見いだされた「これまでにない教育の可能性」を振り返り、福島が歩んできた経験のなかに、これからの教育を切り拓くヒントを探ります。

午後の部「ラウンドテーブル」では、校種や職種などの垣根を越えた少人数のグループでの交流を行います。参加者が日常の実践で得た成果や抱える問題等について意見を交換し、多様な視点から問題解決のヒントを得て、新たな気づきや関心を高めることで、未来を拓く“生きる力”を育む創造的な教育実践の展開へとつなげます。

福島県内外から多くの教職員、教育関係者、研究者、学生、保護者・市民の方々にご参加いただき、教育に関するお互いの学びを深めていきます。

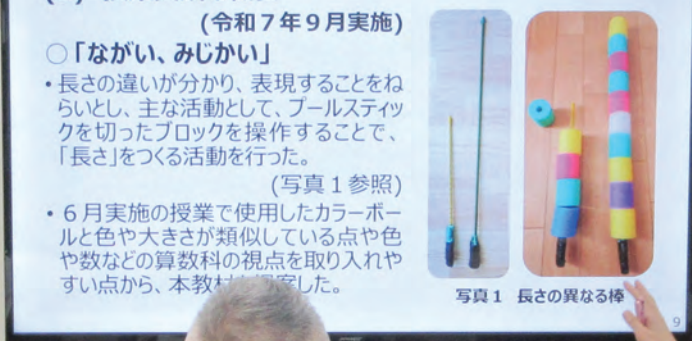
- ◆ 日時：2026(令和8)年8月7日(金) 10:00~16:00
  - ◆ 方法：ハイフレックス開催（福島大学共通講義棟 + Zoom）
  - ◆ 主催：福島大学大学院教職実践研究科
  - ◆ 共催：福島県教育委員会
  - ◆ 後援：福島県市町村教育委員会連絡協議会 ほか
- イベントの詳細につきましては、別紙チラシをご参照ください。

### 【お問い合わせ先】

人間発達文化学類支援室

電話：024-548-8103 FAX：024-548-3181

メール：ningen@adb.fukushima-u.ac.jp



学び続けるコミュニティ

# 2026 夏 教育実践福島

# ラウンドテーブル

日時

2026年8月7日(金)  
10:00 ~ 16:00 開場 9:30

参加無料  
要 事前申込

7/27(月)  
まで

会場

来場型 福島大学 共通講義棟  
オンライン型 Zoom

ハイフレックス型で開催  
来場・オンラインどちらでも OK!

プログラム

午前の部 10:00 ~ 12:00

基調講演

これからの福島に求められる学び  
— 震災から15年を経て —

講師 三浦 浩喜 先生  
国立大学法人福島大学 前学長

午後の部 13:10 ~ 16:00

学びのコミュニティ ラウンドテーブル

日々の教育活動や教育に関して感じていることや課題、悩み等について  
少人数のグループで自由に語り合います。

報告者も大募集!



お申し込みは  
こちらから

Plant をご覧の方も申込は  
こちらからお願いします

主催 福島大学大学院 教職実践研究科

共催 福島県教育委員会

後援 福島県市町村教育委員会連絡協議会, 福島県都市教育長協議会, 福島県町村教育長協議会, 福島県小学校長会, 福島県中学校長会, 福島県高等学校長協会, 福島県特別支援学校長会, 福島県国公立幼稚園・こども園協議会, 公益社団法人福島県私立幼稚園・認定こども園連合会, 福島県私立中学高等学校協会, 福島県公立学校退職校長会, 福島県PTA連合会, 福島大学人間発達文化学類同窓吾峰会, 福島大学人間発達文化学類後援会

## 午前の部

### 基調講演 講師紹介

みうら ひろき  
**三浦 浩喜** 先生

国立大学法人 福島大学 前学長  
次世代教育・産官学民連携機構 代表理事



#### 【略 歴】

1961年 福島県二本松市に生まれる。  
1983年 福島大学教育学部卒業後、福島県内公立中学校に勤務（～1996年）  
1996年より、福島大学教育学部助教授（美術教育）に着任  
2011年 東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故後、子ども支援ボランティア統括、「OECD 東北スクール」統括責任者として復興支援にあたる。  
2014年 理事・副学長（学務担当）、2016年同（教育・学生担当）として、全学の運営にあたる  
2015年 中教審 教育課程企画特別部会委員、中教審特別活動部会ワーキンググループ委員、「地方創生イノベーションスクール」共同代表等を歴任  
2020年 福島大学学長就任、新型コロナウイルス感染症対策に従事、2026年任期満了により退任

#### 【主な著書】

『美術教育学』（建帛社、1997年）、『緑色の太陽——表現による学校新生のシナリオ』（国土社、2000年）、『転換期と向きあうデンマークの教育』（ひとなる書房、2017年）、『東日本大震災からの復興に向けたグローバル人材育成』（八朔社、2022年）

#### 【講演概要】

東日本大震災から15年が経過し、「福島ならではの教育」が言われるようになって久しい。しかし震災時「これまでの教育は何だったのか？」「本当に必要な教育とは何か？」教育行政職や校長らが本気で考えた教育は実現したのだろうか。震災時の危機的とも言える教育は、同時にこれまでになかった可能性も示していたのではないかと。福島が経験してきた教育から可能性をさぐっていききたい。

## 午後の部

### 学びのコミュニティ ラウンドテーブル

普段は異なる分野で日常を過ごしている方々と、  
同じ学びの探究者として語る場です。

- 色々な立場の方と少人数でテーブルを囲みます
- テーブルのメンバーは同じ立場で参加します
- 各テーブルにはファシリテーターがつきます
- 1つの話題についてじっくりと語って聞きます

教育に関する  
フリートークの時間も  
(40分程度)



## 報告者大募集！

あなたも **ラウンドテーブル** で語ってみませんか！

リピーターのあなたはぜひ！

もちろんはじめてのあなたも！！

- **先生のあなた** 普段取り組んでいることや悩み、疑問など、何でもOK!
- **大学生のあなた** こんなこと学んでいます！どんな学びをしておいたら良い？
- **高校生のあなた** 探究でこんなことをしています。どんなことを考えますか？
- **医療・福祉に関わっているあなた** こんな課題があることを知ってほしい！
- **企業にお勤め・経営されているあなた** こんな取り組みを知って欲しい！  
気軽に話しかけてください！

- 持ち時間は40分間程度（説明は15分間程度）
- 資料等は簡単なもの（A4 1枚など）でOKです！  
準備が難しい場合はお話しのみでもかまいません

## 福島大学大学院 教職実践研究科 (教職大学院)からのお知らせ

あなたも「福島大学 教職大学院」で学んで  
福島の「これからの教育」をともに創っていきませんか？

- **ミドル・リーダー養成コース** 現職教員のみ  
チーム学校を牽引し、学年・学校経営課題への対応力を磨きます。
- **授業デザインコース** 現職教員・学部新卒学生  
将来的なミドル・リーダーを目指し、基盤となる教育実践力を磨きます。
- **特別支援教育コース** 現職教員・学部新卒学生  
障害の多様化や個別化に対応できる専門性、高度な教育実践力を磨きます。

詳しくは  福島大 教職大学院 で

## ラウンドテーブルご参加にあたってのお願い

- **来場型で** ご参加を予定の方へ
  - 各種感染症防止対策にご協力をお願いします。
  - お車で越す際は、駐車券を受付までお持ちください。
- **オンライン型で** ご参加を予定の方へ
  - 開催数日前を目途に接続情報をお知らせいたします。
  - トラブルを防止するため、Zoomクライアントアプリを最新版にアップデートしてから接続をお願いします。

諸事情によりやむなく中止する際は、お申し込み時にご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。確実にご連絡できるものをご登録願います。